

## 今年もやります「はぐくーむ秋まつり」!

10月18日(日)は秋の恒例イベント「はぐくーむ秋まつり」。普段、はぐくーむでやっているプログラムのほか、この日しかできない体験も楽しめます。馬による木材の運搬デモンストレーションなど初めての企画もあって、盛りだくさんの一日です。



### はぐくーむ秋まつり

- ・日時：10月18日(日) 10:00~15:00
- ・場所：帯広の森・はぐくーむ周辺
- ・内容(予定)

きこり体験、薪割り、木のものづくり、馬と森のおしごと、落ち葉アール、高所作業車試乗会ほか



今年は馬もやってくるよ!

### 帯広の森・はぐくーむ

〒080-0856 帯広市南町南9線49番地1

電話:0155-66-6200 Fax:0155-47-3622

E-mail:info@haguku-mu.net HP:http://haguku-mu.net/

FB: http://www.facebook.com/hagukuumu

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、祝日の翌日

開館時間：4/29~10/31...9:00~19:00 11/1~4/28...9:00~17:00



## アルバイト「2015 夏休み」

夏休み期間中も、はぐくーむはたくさんの人でにぎわいました。今年の夏休みの様子を写真でご紹介！

### 主催行事

夏休み期間中は昆虫探し、木工など子供向けの行事が盛りだくさん。自然が好きな子や、夏休みの自由研究でものづくりをしたい子などたくさんのおともたちが森や木を楽しんでくれました。



夏の恒例、昆虫観察！  
おなじみの堤さんが今年も楽しい話をたくさん教えてくれました。



笛やカスタネットを作ったクラフト体験(左)。外で作業をしたグリーンウッドワーク(上)。今年はびゅんびゅんゴマがブームでした。



### 教員研修

夏休みは学校の先生にとっても普段できない研修などを受けられる期間。はぐくーむでは十勝教育研修センターと連携して、教員向けの自然体験研修を行いました。とっても熱心な先生たちに、はぐくーむスタッフも刺激やアイデアをいっぱいいただきました。



### 団体利用



学校が休みの期間も、学童保育所や幼稚園、児童デイサービスなど様々な団体の子どもたちが森の体験に来てくれました。木を切ったり、たき火でパンを焼いたり、森や草原で虫を探したり・・・、暑さに負けず、元気いっぱいたくさん楽しんでくれました。

## 11月は薪割り強化月間！

秋の大きなイベントが終わって、雪が降るまでの間は、冬に向けての準備期間。はぐく一むでは、11月を薪割り強化月間として、冬に向けて集中的に薪割りをします。薪割りを単なる労働とあなどってはいけません、パカッと割れると気分爽快！ストレス解消、心身鍛錬、リフレッシュなどに持ってこいですよ。この秋は、はぐく一むで薪割りをしよう！



### ☆薪割り週間

11月17日(火)～21日(土)

事前申し込みで薪割り体験

### ☆集中薪割り Day

11月22日(日)、23日(月)の午前中

事前申し込み不要

- ・個人、家族、団体での参加可
- ・団体の方は事前にご連絡ください。



地域や職場などの  
親睦行事としても  
オススメです。

## 自然情報 ～森に響く秋の音色

はぐく一む西側にある草原では、ところどころ長い草を残した草刈りをしています。これはバッタの仲間の生息場所に配慮したもので、毎年9月には彼らの鳴き声でうるさいくらいになります。

その中でも特にきれいな声で鳴くのが「カンタン」という虫。聞き慣れない名前ですが、「ルルルルルル…」という美しくもどこか寂しげなその鳴き声は聞き慣れていると思います。北海道にはスズムシ、マツムシはいないので、秋に鳴く虫といえばこのカンタンやコオロギがメイン。8月下旬から鳴き始めるこの虫の声が聞こえると、夏もそろそろ終わりという気になります。

ところでこのカンタン、どんな奴かと姿を見てみたくありませんが、この小さな虫は人の気配に敏感で逃げ足も速く、姿を見たり捕まえたりするのは“簡単”ではありません。でもその分、見つけられた時の喜びは大きい物。帯広の森に秋の虫を観察しに来てみませんか？



草原で見られるバッタの仲間  
左)トノサマバッタ、右)カンタン



## シリーズ「帯広の森」その2～市民が育てる帯広の森

帯広の森の大きな特徴は、市民によって木を植え育ててきたことです。造成開始からの40年間に植栽した樹木は67種（針葉樹15種、広葉樹52種）、24万本余り、またそれに関わった市民の数は帯広市の総人口規模にも匹敵する15万人余りに達します。植樹は造成開始以来、毎年5千人前後が参加する大規模な「市民植樹祭」として実施されました。その後、植樹用地がなくなってきたため、大規模な植樹祭は30年をもって終了し、その後は学校や各種団体と連携した小規模な植樹として実施され、現在に至っています。



市民植樹祭の様子～こうして植えられた木々が森へとそだってきました。

植樹が軌道に乗り、約15年が経過すると、成長が早いシラカンバなどは間伐などの手入れが必要になりました。そこで、平成3年からは「市民育樹祭」が開催され、15年間にわたり、市民参加による間伐などの育樹作業が実施されました。

大規模な市民参加の森づくり行事は終わりましたが、森を育てるのはまだまだこれからが本番。これからも市民の方々が関わりを持ち、市民が育て、市民に愛される、豊かな森に育てていきたいものです。

## 帯広の森ファンクラブ活動

会員募集中!



ボランティアさんには、多彩な特技をお持ちの方々がいらっしゃいます。6月にはその中から剪定などの樹木の管理に詳しいHさんに講師になっていただき、はぐくーむ東側の吉村元市長の胸像前の木々で、実践を兼ねた剪定講習を行いました。

どういう枝を選んで剪定するか、剪定の時期、道具の使い方など、実践的な内容を分かりやすく教えて下さいました。吉村像のまわりの木々も夏を前にすっきりしました。



帯広の森ファンクラブは、帯広の森での作業・行事を行うボランティアの団体です。一緒に森に携わり、森を育てていきませんか？興味のある方は、はぐくーむまでご連絡下さい。



## 『一町歩の森づくり』通信

### 「一町歩の森」の生き物たち

一町歩の森づくりの活動では、活動開始当初から、生き物調べを継続してきました。調べる中で、思った以上に樹木の種類が多かったり、住宅地に近いため庭木などから運ばれてきたと思われる園芸植物があるなど、他の林とは少し変わった特徴を持っていることがわかってきました。

また、わずか1haあまりの広さにも関わらず、場所によって森の様子に変化があって、季節ごとに違った姿が楽しめることもわかりました。普段のお散歩コースとしてもオススメです。



### 一町歩の森の図鑑が完成！

一町歩の森で中心的に活動して下さっている石川さんが製作いたしました。力作です。

### 一町歩の森

手つかずで荒れていた約1ha（一町歩）の林を、市民との協働で、親しみやすい森に再生していこうとしています。

「一」一緒に楽しみ、育てる森

「町」（都市）と共生する森

「歩」きやすく親しみやすい森



生き物調べの成果は、生き物ごよみにまとめて、展示しています。

## 読まなくなった絵本をゆずってください

はぐく一むでは、来館した子どもたちに、木や森、自然をより身近に感じてもらえるようキッズスペースをつかって、木のおもちゃや絵本を置いています。

絵本は、少しずつ内容を充実させていますが、まだまだ十分ではありません。もし、ご自宅で読まなくなった絵本があればゆずっていただけませんか？

### 特にそろえたい絵本

- ・自然や森、木に関する絵本
- ・森に出かけたいくなるような絵本
- ・定番、名作の絵本

それ以外の本についても、不要なものがあればいただけます。

※寄贈いただいた本でも、スペースの関係上、置ききれない場合やテーマがそぐわないものなど、キッズコーナーにおけない場合もあります。その場合、はぐく一むの責任において、希望者に差し上げるなどして活用させていただきますので予めご了承ください。



## 9月～11月の行事予定

月	自然観察会	ものづくり・講座など	森づくり・その他
9月	◇森のキノコの観察・鑑定会 6日(日) 9:00～12:00  ◇四季の森めぐり～秋～ 20日(日) 10:00～12:00	◇森の生き物講座(草花編) 5日(土) 10:00～12:00  	◇みんなで森をはぐくむ～秋～ 12日(土) 10:00～15:00  ◇森の寺子屋～焚火の巻 19日(土) 10:00～15:00
10月	☆森の音楽会 10日(土) 10:00～12:00  	☆はぐくむ秋まつり 18日(日) 10:00～15:00  	◇健康ウォーキング 8日(土) 10:00～12:00  ◇ペレットを作ってパンを焼こう 31日(土) 9:00～12:00  
11月	◇バードウォッチングと巣箱観察 14日(土) 10:00～12:00   薪割り強化月間	◇森の生き物講座(樹木編) 7日(土) 10:00～12:00  ◇秋の小さな森づくり 8日(日) 10:00～12:00  ◇つつがご編み教室 29日(日) 9:00～12:00	◇みんなで森をはぐくむ～晩秋～ 1日(日) 10:00～15:00  ◇森の寺子屋～薪の巻 21日(土) 10:00～15:00  ◇集中まき割りデー 22日(日)、23日(月)

### 申し込み方法

期 間：月ごとに前月の21日からイベントの前日まで募集。

定員になり次第締め切り

※月初め第1週の行事は前々月の21日から受付開始します。

方 法：電話、ファックス、メール、または直接窓口へ

その他：小学生以下のお子様の参加は保護者の同伴が必要です

※「森の寺子屋」は小学生のみで参加(9月は保護者参加可)

### スタッフひとこと

子供達と緑、黄、オレンジ、青など自然の色集めをしました。葉の色にも、明るい、深いがあり、並べると緑のグラデーションが。花は、黄や白が多く、青は少数派。苦勞してツユクサを見つけました。虫を呼ぶ色、紅葉を迎える色、幹や枝、土まなもさまざま色があり、意味を考えながらの自然の色探しに楽しさを感じました。(ミヤザキ)

はぐくむおたより

2015年夏

第23号

帯広の森・はぐくむ

